

～環境対応型建設機械の国内普及を推進～
世界初の「ハイブリッドラフター」に CO₂ 排出抑制機能を追加装備！

株式会社加藤製作所(本社:東京都品川区、代表取締役社長:加藤公康)では、現在推進している「ハイブリッドラフター」の開発計画を一部変更し、一層のCO₂排出抑制を目的に外部電源を使用したユニットの追加装備と量産化に向けた準備を進めてまいります。

今回の開発計画の変更は、ハイブリッドラフターのコンセプトとして掲げる「環境にやさしいラフテレーンクレーン」を追求するものであり、クレーン作業時に当該ユニットを使用することにより電力稼働が可能となり、作業時におけるCO₂の排出量がさらに抑制されます。

当社は建設機械メーカーとして、新しい技術を通じ、環境・社会における課題解決に継続的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献することをサステナビリティ基本方針に掲げており、経済合理性の高いハイブリッドラフターの開発と普及拡大に努め、持続的なCO₂総排出量の低減を目指してまいります。

なお、当該ユニットおよびそれを同機に接続する装置を全車標準装備とする計画変更に伴い、当初2024年春に予定していた同機の販売開始を延期いたします。販売開始時期および製品の詳細等については、決定次第公表する予定です。進化したハイブリッドラフターの登場を是非ご期待ください！



■会社概要

商号: 株式会社 加藤製作所
所在地: 〒140-0011 東京都品川区東大井 1-9-37
設立: 1935年1月(昭和10年1月)
事業内容: 建設用クレーン、油圧ショベル等及びその他の製品の製造ならびに販売
U R L: <https://kato-works.co.jp>

【本プレスリリース、取材に関するお問い合わせ先】

株式会社 加藤製作所 コーポレートコミュニケーション部 担当: 昇(のぼり)、小浦(こうら)
TEL: 03-3458-1144 FAX: 03-3458-1151 MAIL: pr-kato@kato-works.co.jp